

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

戸建ての住宅地として開発され、同時期に入居された世代が一斉に高齢化している。
住民同士の支え合いの仕組みづくりや地域行事を大切にする地域特性がある一方、担い手の高齢化・固定化がみられ、担い手不足の問題が深刻化している。斜面地の開発や、戸建て住宅の世代交代、相鉄線のJR乗り込みによる西谷駅の利便性の向上も影響し、若い世代の流入も見られ地縁の薄い世帯も徐々に増加してきている。多世代交流を促し、地域の活性化が求められている。

☐ 今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
☐	☒	認知症の人が自分らしく能力を活かして参加できる活動をチームオレンジボランティアと共に支援し、活動機会を広げていく。 『ゴミひろい散歩』『オレンジロバづくり』『白根カーニバルブース出展』などの事業を実施する。 不動丸ファームや地域の交流の場への参加につながるような支援を実施する。 包括の相談を中心に、当事者とその家族が参加可能な地域活動の情報提供とその活動の継続支援を行う。
☐	☒	地域のより広い世代に向けて、白根地域ケアプラザの周知および地域の情報収集を実施する。 地区単位町内会・自治会の定例会等への参加、地域に出向いた出張講座の開催、白根カーニバルへの白根地域ケアプラザとしてのブース出展を行い、ケアプラザとの関わりが希薄な住民の方にもケアプラザの相談窓口をはじめとした機能を知っていただけるよう努める。
☐	☒	地域福祉保健計画の推進および策定にケアプラザの強みを活かして関わり、地区別支援チームと連携して地区の支援を実施する。地域福祉保健計画の推進と周知につながる白根地区支え合い連絡会の事務局として、情報発信および意見交換・検討の場として機能するような提案、地域の多世代・学校・関係団体・地区単位町内会への参加者拡大の働きかけを実施する。
☐	☒	地域のニーズに応じた事業や後方支援を実施する。 『不動丸ファーム』が畑づくりを通じた地域住民の交流・ふれあいの場、多世代交流を行える場として継続・発展できるように後方支援を行う。ケアプラザの持つネットワークを活かしたポッチャ大会を開催する。
☐	☒	子育て世代のニーズ把握を行い、ニーズを反映した事業の実施に取り組む。 自主事業やサークル活動参加者、保育園・地区センター・図書館などの地域内施設、赤ちゃん教室・子育て支援拠点・旭区役所・旭区社会福祉協議会などとのネットワークを活用してニーズ把握に努める。子育てサロン事業の開催日を他の支援拠点等の休館日に変更、ケアプラザ外の公園等で開催の機会を定期的に設ける。

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

より多くの地域住民が地域行事・地域活動、ボランティア等に参加する機会をもてる働きかけ・企画を実施し、チームオレンジ事業・不動丸ファームでの活動者を拡大、白根カーニバルでは準備片付けに若い世代をつなげることができた。認知症当事者、障がい者が地域でつながりをもって活躍できるよう意識した支援が、よこはま地域福祉フォーラムで地域と共に取り組みを発表する機会になった。
白根地区支え合い連絡会は、より多様な地域関係者が参加して地域課題を話し合う場として定着することができ、第5期地域福祉保健計画作成においてもケアプラザとしての知見を活かした提案をするなど、地域福祉保健計画の推進・策定に貢献することができた。
子育て支援ではニーズを反映して、実施内容の工夫とともにサロン事業開催日を他支援拠点休館日に合わせたことが参加者増につながった。相談窓口としてのケアプラザ機能の周知は、今後も力を入れて行う必要があると考えている。

□ 区からのコメント

- ・高齢者や障害者支援に関わる地域課題に対して、『不動丸ファーム』やチームオレンジ事業を軸として他分野で連動することにより、重層的な地域づくりに取り組むことができます。今後も地域の課題や住民の小さなニーズを逃さず事業を展開してください。
- ・障害・子ども・高齢といった、複数の分野にまたがった取組が複数行われており、多職種間での連携が柔軟に行われている点を高く評価しています。
- ・引き続き安定的な施設運営を行うため、職員を人的資本と捉え、所長のリーダーシップのもと、相談体制の整備や人材育成の取組を進め、職員一人ひとりが働きやすい職場環境の更なる改善に努めてください。

令和7年度 横浜市白根地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	福祉サービスご利用に関しては、複数のパンフレットやインターネットを利用して事業所選択への支援を行う。ケアマネジャーの事業所選択に際しては、旭区から提供される居宅介護支援事業者空き情報を提示し、本人、家族の希望に沿った選択が出来るよう助言していく。	個人情報保護、コンプライアンス、ヒヤリハット、事故防止に関する研修を全職員を対象に実施する。正職員、準職員の別なくコンプライアンス遵守した業務遂行を促す。備品管理・事故報告について、指定管理者としてのルールに則り対応する。備品台帳の物品棚卸を年1回実施する。
実績	福祉サービスご利用に関しては、複数のパンフレットやインターネットを利用して事業所選択への支援を実施。ケアマネジャーの事業所選択に際しては、旭区から提供される居宅介護支援事業者空き情報を提示し、本人、家族の希望に沿った選択が出来るよう助言した	個人情報保護に関する所内研修を実施しているが、個人情報に関わる事故を2件発生させてしまった。事故発生の際は、速やかに市、区へ報告を行い、所内全部署で情報を共有し、適切な対処を実施した。再発防止に向けて、個人情報の取り扱いに関するチェック体制を強化し、リスクの減少に努めた。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	要介護状態に至らず暮らし続けられるよう目標を立てて介護予防支援計画を作成する。	住み慣れた地域、ご自宅での生活を安心して継続できるように、ご利用者様やご家族様の意向に沿いながら、適切な自立支援志向型のケアプランを作成する。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	地域包括支援センター職員:常勤3名	介護支援専門員:常勤4名(専従3名、管理者兼務1名)
契約者数	198	134

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標			
実施体制	【実施日数】	【実施日数】	【実施日数】
	【提供時間】	【提供時間】	【提供時間】
	【定員】	【定員】	【定員】

利用 料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の 額の算定に関する基準(厚生省告 示第十九号)及び横浜市介護予 防・日常生活支援総合事業実施要 綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する 費用の額の算定に関する基準(厚 生労働省告示第百二十六号)及び 指定地域密着型介護予防サービ スに要する費用の額の算定に関す る基準(厚生労働省告示第百二十 八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する 費用の額の算定に関する基準(厚 生労働省告示第百二十六号)に基 づく金額
	【その他料金】	【その他料金】	【その他料金】
職員 体制			
契約 者数 等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和7年度 横浜市白根地域ケアプラザ
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	20,820,991	1,091,830	21,912,821	21,231,821	681,000	横浜市より
内 受領額	20,820,991	1,091,830	21,912,821	21,912,821	0	
戻入額				△ 681,000	681,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	40,100	△ 40,100	
雑入	0	0	0	36,861	△ 36,861	
内 印刷代			0	36,861	△ 36,861	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他	39,811		39,811		39,811	利用料金収支の活用
収入合計	20,860,802	1,091,830	21,952,632	21,308,782	643,850	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	14,669,310	401,750	15,071,060	12,461,958	2,609,102	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください→法人本部経費は含まれてません
内 本俸	13,047,157	401,750	13,448,907	11,051,776	2,397,131	
社会保険料	1,529,334		1,529,334	1,529,334	0	
手当計	11,331		11,331	13,244	△ 1,913	
健康診断費	0		0	1,313,661	△ 1,313,661	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	81,488		81,488	83,277	△ 1,789	
その他			0	0	0	
事務費	1,900,000	0	1,900,000	1,490,081	409,919	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください→法人本部経費は含まれてません
内 旅費	19,989		19,989	21,582	△ 1,593	公共交通機関交通費、ガソリン代
消耗品費	213,814		213,814	169,909	43,905	事務用品、消火器具、他
会議随費	8,694		8,694	10,311	△ 1,617	運営協議会経費
印刷製本費	429,071		429,071	340,589	88,482	複合機カウント料金、広報誌
通信費	850,450		850,450	662,394	188,056	電話代、切手代
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
戻 其他	0		0	0	0	
備品購入費	101,640		101,640	74,279	27,361	パソコン(単価10万円未満)
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	32,745		32,745	22,529	10,216	賠償保険料
職員等研修費	1,250		1,250	1,875	△ 625	職員研修(虐待防止研修)
振込手数料	0		0	495	△ 495	銀行振込手数料
リース料	18,399		18,399	17,973	426	PCリース・玄関マット 他
手数料	18,336		18,336	14,175	4,161	廃棄処分手数料、人材紹介手数料
地域協力費	12,666		12,666	16,349	△ 3,683	社会福祉協議会会費、在宅サービス協会会費
公租公課	0	0	0	0	0	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください→法人本部経費は含まれてません
内 事業所税			0	0	0	
内 消費税			0	0	0	
戻 印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他	192,946		192,946	137,621	55,325	自動車保険料、車両修繕費、文書保管料、防犯カメラ等
事業費	250,000	0	250,000	156,832	93,168	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください→法人本部経費は含まれてません
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	250,000		250,000	156,832	93,168	
戻 其他			0		0	
管理費	3,567,492	0	3,567,492	1,957,983	1,609,509	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください→法人本部経費は含まれてません
内 光熱水費	1,913,409		1,913,409	1,047,868	865,541	
清掃費	738,634		738,634	440,721	297,913	
機械警備費	98,252		98,252	98,252	0	
設備保全費	652,308	0	652,308	371,142	281,166	
内 空調衛生設備保守	197,309		197,309	112,970	84,339	
内 消防設備保守	96,538		96,538	25,280	71,258	
内 電気設備保守	0		0	0	0	
戻 害虫駆除清掃保守	26,070		26,070	26,070	0	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	332,391		332,391	206,822	125,569	
共益費	0		0	0	0	
その他	164,889		164,889	0	164,889	
修繕費	474,000	690,080	1,164,080	1,164,080	0	予算：指定額
太陽光パネル保守点検			0	0	0	
太陽光パネル修繕（追加）			0	0	0	
その他			0		0	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください→法人本部経費は含まれてません
内 内訳			0		0	
支出合計	20,860,802	1,091,830	21,952,632	17,230,934	4,721,698	
差引	0	0	0	4,077,848	△ 4,077,848	

自主事業費 収入	0	0	0	40,100	△ 40,100	
自主事業費 支出	250,000	0	250,000	156,832	93,168	
自主事業 収支	△ 250,000	0	△ 250,000	△ 116,732	△ 133,268	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
--------------------	---	---	---	---	---	----------------------

令和7年度 横浜市白根地域ケアプラザ
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援・チームオレンジ＞

(単位：円)						
収入の部						
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	25,715,309	172,250	25,887,559	25,521,617	365,942	横浜市より
内 受領額	25,715,309	172,250	25,887,559	25,887,559	0	マイナスで記載
戻入額				△ 365,942	365,942	
指定管理料【介護予防】	154,000	0	154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	200,000	0	200,000	200,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,039,091	4,000	6,043,091	6,043,091	0	横浜市より
内 受領額	6,039,091	4,000	6,043,091	6,043,091	0	
戻入額				0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0	0	0	
雑入	0	0	0	38,001	△ 38,001	
内 印刷代			0	38,001	△ 38,001	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0		0	
収入合計	32,108,400	176,250	32,284,650	31,956,709	327,941	

支出の部						
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	28,266,400	176,250	28,442,650	26,318,035	2,124,615	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください→法人本部経費は含まれてません
内 本俸	23,586,479	176,250	23,762,729	21,922,333	1,840,396	
社会保険料	4,044,525		4,044,525	3,804,554	439,971	
手当計	293,944		293,944	338,102	△ 44,158	
健康診断費	0		0	18,513	△ 18,513	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	341,452		341,452	434,533	△ 93,081	
その他	0		0	0	0	
事務費	1,400,000	0	1,400,000	1,213,606	186,394	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください→法人本部経費は含まれてません
内 旅費	104,973		104,973	61,267	43,706	公共交通機関交通費、ガソリン代
消耗品費	151,355		151,355	73,933	77,422	事務用品、消火器具、他
会議随費	941		941	0	941	運営協議会経費
印刷製本費	206,481		206,481	127,914	78,567	複合機カウント料金、広報誌
通信費	345,991		345,991	240,204	105,787	電話代、切手代
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	102,750		102,750	77,922	24,828	パソコン(単価10万円未満)
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	8,704		8,704	22,529	△ 13,825	賠償保険料
職員等研修費	2,500		2,500	3,750	△ 1,250	職員研修(虐待防止研修)
振込手数料	0		0	259	△ 259	銀行振込手数料
リース料	7,821		7,821	7,395	426	PCリース・玄関マット 他
手数料	11,804		11,804	188,538	△ 176,734	廃棄処分手数料、人材紹介手数料
地域協力費	32,666		32,666	35,706	△ 3,040	社会福祉協議会会費、在宅サービス協会会費
公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他	424,014		424,014	374,189	49,825	
事業費	1,434,000	0	1,434,000	915,977	518,023	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください→法人本部経費は含まれてません
内 協力医	630,000		630,000	525,000	105,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	150,000		150,000	23,391	126,609	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	153,640	360	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	300,000		300,000	13,946	286,054	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	200,000		200,000	200,000	0	
その他			0	0	0	
管理費	882,000	0	882,000	520,782	361,218	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください→法人本部経費は含まれてません
内 光熱水費	472,789		472,789	278,547	194,242	
清掃費	177,764		177,764	114,229	63,535	
機械整備費	29,348		29,348	29,348	0	
設備保全費	144,753	0	144,753	98,658	46,095	
内 空調衛生設備保守	30,030		30,030	30,030	0	
消防設備保守	25,662		25,662	6,720	18,942	
電気設備保守	0		0	0	0	
害虫駆除清掃保守	6,930		6,930	6,930	0	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	82,131		82,131	54,978	27,153	
井水費	0		0	0	0	
必要に応じて行を追加してください。行を追加した場合は80行目の数式も修正してください	57,346		57,346	0	57,346	
修繕費	126,000		126,000	126,000	0	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください→法人本部経費は含まれてません
その他	0	0	0	0	0	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください→法人本部経費は含まれてません
支出合計	32,108,400	176,250	32,284,650	29,094,400	3,190,250	
差引	0	0	0	2,862,309	△ 2,862,309	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	804,000	0	804,000	390,977	413,023
自主事業 収支	△ 804,000	0	△ 804,000	△ 390,977	△ 413,023

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名：横浜市白根地域ケアプラザ

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	4,971	5,421	-450	5,741	5,514	227	33,580	34,132	-552			0			0
	その他	0	0	0	0	108	-108	0	83	-83	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0		108	-108		83	-83			0			0
	収入合計(A)	4,971	5,421	-450	5,741	5,622	119	33,580	34,215	-635	0	0	0	0	0	0
支出	人件費			0			0	21,908	22,334	-426			0			0
	事務費	78	117	-39	90	125	-35	1,419	1,401	18			0			0
	事業費			0			0		364	-364			0			0
	管理費			0			0			0			0			0
	その他	3,855	4,241	-386	4,481	4,241	240	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	3,855	4,241	-386	4,481	4,241	240			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	支出合計(B)	3,933	4,358	-425	4,571	4,366	205	23,327	24,099	-772	0	0	0	0	0	0
	収支 (A)－(B)	1,038	1,063	-25	1,170	1,256	-86	10,253	10,116	137	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
1	団体説明会	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	福祉保健活動の拠点としての施設利用方法の確認。団体Ⅰ・Ⅱ相互の理解を深め、活動同志が繋がる機会とする。	5:地域		登録団体Ⅰ・Ⅱを対象に、地域ケアプラザの役割、施設利用方法の説明。サークル体験会の実施団体募集。サークル応援企画(体力測定)の周知。(5/31)	1	0	57	0
2	ケアプラ大掃除	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	団体Ⅱに向け、保健福祉活動対象事業とし、ボランティア活動を推進する。また、サークル間の交流の場とする。	5:地域		白根地域ケアプラザ館内の清掃を実施。各部屋に人員を分け、分担し清掃を行う。(11/22)	1	0	35	0
3	つるし雛まつり	平成28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の協力者につるし雛などを出品していただき伝統を継承する。白根地域ケアプラザ来館のきっかけとなる。	5:地域		つるし雛まつり保存会の方々の作品をケアプラザホール、廊下、壁面に飾り、地域の方々やケアプラザご利用者、及びご相談等での来館者に作品を観賞して頂き、季節を感じる時間を過ごす頂く。(2/18-3/8)	1	0	1207	0
4	広報誌ボランティア	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	広報誌折りボランティアを通して認知症、障がい、高齢者、地域、子どもの社会参加の場とする。	5:地域	1.4	印刷済みのケアプラザの広報誌「ふれあい広場」を配布できるように折る作業。交流の場となるよう会話をしながら作業のできる環境を作る。毎月1回実施。(通年)	12	0	172	0
5	調理室衛生活用講座	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	調理室を使用する主要6団体並びに一般参加者への衛生知識の向上。	5:地域		講座、手洗いチェッカー実施など、衛生知識の向上と器具等の洗浄方法を学ぶ。講座後調理室の清掃にも従事していただく。(6/17)	1	0	13	0
6	ケアプラザ音楽サロン	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	日頃活動している音楽・ダンス系の団体に発表の場を提供し、団体間の交流を図ると共に、ケアプラザ周知のきっかけを作る。	5:地域	2.6	音楽ダンスサークル応援企画。登録団体の活動成果の発表、エリア内の障害施設の販売や演奏も依頼し、地域との交流の一助とする。(9/30/10/30,31)	3	0	340	0
7	ケアプラザ文化祭	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	文科系の活動を行う登録団体を対象に、日頃の活動の成果を発表する場を作り、ケアプラザの周知と参加団体同士の交流を深める機会とする。	5:地域	2.4	登録団体の作品展示を実施。希望する団体には体験コーナーを設け、新規メンバー募集の支援とする。(11/28)	2	0	193	0
8	千羽鶴サロン	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	千羽鶴作成を通じた地域各世代の交流の場の提供並びに社会貢献による平和への祈り	5:地域	4	折り紙クラブ白根の助言のもと、サロン形式で交流を楽しみながら千羽鶴を作成。参加者以外来館者等にも作成を依頼し千羽のカウンタダウンをロビーに掲示。2回開催(5/3・10/5)	2	0	29	0
9	みんなでエアロビクス	令和6年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	一人でも気軽に参加できる運動サロン。継続的にい交流の場への発展、7月より自立サークル化。	1:高齢者		配信者の承諾を得たYouTube動画をプロジェクターで投影。動画に合わせて、体操、エアロビクスなどを行う。参加者自身がYouTubeを活用できるようフォローを実施。(4-6月)⇒7月自主化	3	0	47	0
10	気楽に健康ウォーキング	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	健康志向に関心ある高齢者への支援並びに交流の場と自然環境散策機会の提供。仲間と一緒にウォーキングする楽しみを感じていただく。	5:地域		約3Km強のウォーキング。始めに健康的な歩き方の講座も行う。また、事業終了後の参加者同士の交流も勧める。(5/23,12/5)	2	0	22	0
11	男の料理教室	令和7年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域の男性を対象に料理を通じて交流・仲間づくり。また地域活動への参加や自主サークル化を目指す。	5:地域		地域で活躍する調理師の指導のもと、旬の食材を利用した調理の仕方や、栄養バランスを考えた献立、調理のコツを学ぶ。(6/12,7/10,8/14,9/11,10/9,11/13)⇒12月自主化	6	0	49	0
12	防犯講座	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	住宅侵入強盗などに対する防犯意識を高め、地域での見守りの必要性を知る	5:地域	1	講師を警察に依頼し、防犯に関する知識を学ぶ。白根地区の防犯に関する情報なども共有する。(9/3)	1	0	16	0
13	個人作品展	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の出展者の自主的な活躍の場の提供とケアプラザの活用	5:地域		地域のアーティストに作品の出展を依頼し、ケアプラザのホールに展示。約1ヵ月ごとに展示内容を入れ替える。(通年)	15	0	15	0
14	盆おどり練習会	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の祭りを身近に感じてもらうために踊りを覚えお祭りに参加してもらう	5:地域	1.4	白根町内会『盆おどりの会』主催の盆踊り練習会に参加する。8曲ぐらいの踊りを教わり、7/26(土)、7/27(日)の『白根町内会盆踊り大会』に参加していただく。(7/23,24,25)	3	0	20	0
15	防災講座	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	防災知識と人命優先についての理解度向上を図り、防災意識を高める。	5:地域	4	・防災と気候(小中高生参加できるよう夏休み開催)(7/26) ・災害伝言ダイヤル体験・ベットの防災(12/15) ・備蓄品、トイレ(家庭防災員の協力を依頼する)(1/31)	3	0	40	0
16	サークル体験会	令和7年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	既存サークル支援。活動を体験していただき新たな仲間づくりにつなげる。講師募集の周知。	5:地域		登録団体の活動にお試して参加いただく。(通年)	4	0	3	0
17	姿勢改善講座	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	フレイル予防。自分の体の使い方を知り、他の運動や体操サークルへの参加にもつなげる	1:高齢者		フレイル予防。合気道から学ぶ痛みを軽減する体の使い方講座(2/13)	1	0	33	0

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者 4：子ども・青少年 7：その他
2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 7：共催（1と2と3）		2：障害児・者 5：地域 6：事業者
3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 7：共催（1と2と3）		3：養育者及び乳幼児 6：事業者

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
18	やりたいことを探す会	令和7年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	福祉保健活動の周知。活動をしたい方と担い手を探している活動をマッチングする。	5:地域	1	既存サークル、地域活動、ボランティア活動を紹介する。(5/15)	1	0	10	0
19	にこにこサロン	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子・参加者間の交流の場。	3:養育者及び乳幼児		月ごとにテーマを決めミニイベントを開催。外あそびなど、出張講座を増やし、事業の周知につなげる。(原則毎月第2月曜日)	11	0	177	0
20	ドキドキハロウィン	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の乳幼児、保護者と太陽の子白根保育園の園児と共に、地域とふれあい交流の機会とする	3:養育者及び乳幼児		地域の親子、太陽の子白根保育園の園児と共にハロウィンイベントを楽しみながら交流する。地域ボランティアの協力を得る。(10/31)	1	0	9	0
21	親子でスタンブラリー	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	協賛店や白根の店舗など白根地区の子育てにやさしい地域施設を知る。	3:養育者及び乳幼児		白根公園を拠点に300m圏内をお散歩。協賛店や白根の店舗などを巡る。(11/1)	1	0	8	0
22	家族deチャレンジ	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子や家族で取り組む家族参加のニーズに応える地域活動団体の活動支援につなげる。	3:養育者及び乳幼児	4, 5	子育て応援企画 ・工作(小学生と家族対象) “SDGs”を考えた廃材工作を住まいの応援隊協力のもと実施する。(8/16) ・芋ほり 親子・家族でさつま芋掘りを行ってもらう(10/13) ・親子で運動会(未就学児対象と家族対象) ゲーム性の高いものを行い、家族や他家族との交流を楽しむ(2/11)	3	0	90	0
23	夏休み救命救急講習	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	救急救命やAEDについて知識を得る。学んだ知識につながる場として地域防災拠点訓練、防災訓練等への参加につなげる。	3:養育者及び乳幼児	4	地域にお住いの消防士に講師を依頼。乳幼児、小学生、親を対象として、救急救命措置やAEDの使い方などを学ぶ講座。地域防災拠点や地域の防災訓練の参加を促す情報提供。(8/23)	1	0	23	0
24	書初め広場	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の子育て支援と、書初めを通して日本古来の伝統文化を継承すると同時に、小学生を持つ家庭にケアプラザを周知するきっかけとする。	4:子ども・青少年		書初めができるスペースを用意し、小学生に学校課題の練習や書初めを練習する場として提供する。学生ボランティア活躍の場とする。(12/26)	1	0	13	0
25	夏休み理科教室	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	実験を通して知的好奇心を刺激し、集中力・観察力を高め協働、学びあいの場を提供する。	4:子ども・青少年		小学生夏休み応援講座。氷と食塩を使い熱を奪う性質を使い缶けりしながらアイスクリームを作る。他、一つ実験を入れる。(8/11)	1	0	8	0
26	わんぱくクラブ	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て世代にケアプラザを知ってもらい、親子の仲間づくりの機会とする。	3:養育者及び乳幼児		3才から未就学児を対象に、遊びながら全身運動を行う。(6/2, 7/7, 8/4)	6	0	49	0
27	団体体力測定	令和4年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	サークル同士の交流と運動習慣の支援。	5:地域	1	サークル活動時にラジオ体操と体力測定を実施して点数化、館内に貼りだす。健康増進優良サークルとして表彰など(8/1～31)	22	0	172	0
28	白根カーニバル	令和4年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	カーニバルに参加し、白根ケアプラザの周知と共にチームオレンジ活動の周知。	5:地域		ケアプラザ周知の資料配布。チームオレンジ、SOS協賛店スタンブラリーの周知と紙配布。ジュニアボランティアと共に輪投げゲームの開催(10/25)	1	0	521	0
29	スマイルカフェ出張相談会	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症に関して身近な相談窓口としての普及啓発	5:地域		スマイルカフェ開催時に、出張相談ブースを設けて相談対応実施。認知症に関する資料を配布し、情報提供の場とする。(毎月第2日曜日)	11	0	273	0
30	朔日サロン	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の総合窓口である包括支援センターの普及啓発	5:地域	1	前年実施したアンケートをもとに、身近に包括支援センターの広報、相談できる環境づくりとしておしゃべりサロンの実施。毎回、トピックを1つ紹介し、他の時間を交流会、情報交換会として行う。(5～11月奇数月1日)	4	0	31	0
31	介護者サロン	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	在宅介護をしている方が息抜きできる場となり、介護の密着化・虐待発生を予防する。	5:地域		介護者同士が情報交換や、悩みを話せる場とづくり。(偶数月第3木曜日)	6	0	19	0
32	行政書士無料個別相談会	平成27年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	行政書士に個別相談をする機会をケアプラザ内で設けることで権利擁護の普及啓発を推進する。	5:地域		行政書士2名に、各組30分程度ずつ3組を目安に無料でご相談に乗って頂く。(4/8、8/13、12/3)	2	0	8	0
33	司法書士無料個別相談会	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	司法書士に個別相談をする機会をケアプラザ内で設けることで権利擁護の普及啓発を推進する。	5:地域		司法書士に、各組30分程度ずつ3組を目安に無料でご相談に乗って頂く。(6/11、10/8、2/10)	3	0	16	0
34	生前整理のススメ	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	エンディングノートの普及啓発。生前整理について考え、老いの不安を少しでも解消する終活のきっかけとなる。	5:地域		元氣なうちに自宅の片づけをする意義について、生前整理の基本やポイントについての講義(7/8)	1	0	34	0

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うち オンライン 実施回数	延べ 参加人数	うち オンライン 参加人数
35	介護保険Q&A	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護保険についての関心や知識を増やし、今後の介護保険申請やサービスのスムーズな利用につなげる。	5:地域	1	介護保険に関する全般的な説明や、今まで多かった介護保険に関する質問を会場での質疑応答を含めたQ&Aの形で紹介する。講師は包括職員、居宅事業所ケアマネジャー。(4/19)	1	0	11	0
36	白根ケアプラ大学	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	「健康な生活」について考えて頂く。新しい繋がり・通いの場となり、地域との関わりが増える。	1:高齢者		ロコモ予防・認知症予防・お口のお手入れ・栄養について・片付け・交通等の様々な観点から継続的に学べる全9回の講座。(6月～2月の第3水曜日)	9	0	128	0
37	白根運動サークルツアー	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の運動サークルに参加し、サークルに属することでフレイル予防、社会参加を促す。	1:高齢者		白根にある元気づくりステーション3カ所の体験会を開き、参加することで自身にあった運動サークルを見つけ加入するきっかけ作りにする。(4/18、4/21、5/6)	6	0	59	0
38	朝ーラジオ体操	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	朝の公園でラジオ体操、ハマトレ体操を行うことで運動習慣を促す。	1:高齢者	5	白根公園でハマトレサポーターズ・白根のボランティアの協力を得て毎週5分程度の運動習慣を実施していく。(7/24.31.8/7.14.21)	5	0	112	0
39	ボランティア登録研修会	令和7年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	元気な高齢者が地域でボランティア活動を行うことにより、ご本人の健康維持と介護予防、社会参加・地域貢献と通じた『生きがいづくり』の促進を目的とする	1:高齢者		『よこはまシニアボランティア』登録およびポイントカード発行のための研修会を実施する。 地域でのボランティア活動を紹介する。(7/21)	2	0	26	0
40	虹のゴミひろい散歩 (チームオレンジ)	令和7年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	認知症の当事者の社会貢献と交流機会。チームオレンジの普及啓発。	5:地域	1	チームオレンジのビブスを着て、地域内を散歩しながらゴミ拾いする。当事者の方と一緒に参加してもらい、社会貢献・社会参加を感じてもらう。ゴミ拾い後は、交流の時間を持つ。(4/11)	1	0	16	0
41	虹の会 (チームオレンジ)	令和7年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	認知症になってもならなくて安心して暮らせる街を目指したボランティア活動の実施。 認知症の当事者の社会貢献と交流機会。チームオレンジの普及啓発。	5:地域	1	当事者と一緒にオレンジロボのマスクット製作、SOS協賛店冊子の製本。(6月～10月) 地域のお祭りでブース出展しチームオレンジ活動の普及啓発。(10/25) オレンジウォークで当事者と一緒にウォーキングする。(11/3)	12	0	282	0
42	手洗い講座	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	食べ物扱うサークルに対して手洗いの必要性を学んでいただく。	5:地域		スマイルカフェ、なかよし支援グループに合同で、手洗いの必要性を実際に手洗いチェッカーを使用して自身の手洗いの状況を確認して頂く。(6/15) また、みらい食堂へも講座実施(9/28)	2	0	29	0
43	耳よりなお話し	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢期に多い難聴について正しい知識を広め、早期対応の重要性を理解してもらう。	1:高齢者		加齢性難聴の仕組みと生活への影響を解説し、早期受診や聴力検査の重要性を伝える。補聴器の種類・特徴、正しい使い方、聞こえを助ける機器や環境調整の工夫について紹介する。(9/12)	1	0	15	0
44	認知症月間応援ライブ (チームオレンジ)	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症になってもならなくて、世代を問わず皆で『楽しい』を共有する。今後もチームオレンジ活動を継続していく意義を実感して頂く。	5:地域		若年性認知症特化のデイベース「GrASP」メンバーのバンドによる演奏と講話。(9/29)	1	0	98	0
45	認知症勉強会(チームオレンジ)	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	子どもたちをはじめ「困っている人がいるがどう声をかけていいかわからない」人たちが、認知症について理解を深め、まずは声をかけてみようと思うことができるようになる。	5:地域		ガーデンテラス白根台自治会の方を対象に認知症勉強会・声かけ訓練の実施。子どもから大人まで参加できる内容を検討し、多世代に向けた普及啓発とする。(7/13)	1	0	17	0
46	興和台体力測定	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	運動機能測定を行い記録することで自分の状態を客観的に確認し、運動、体操の促進を図る。	1:高齢者		総合的に自身の体の状態を確認して頂くために、5種類程度の体力測定を実施。(7/5)	1	0	33	0
47	もっと体操講座	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ラジオ体操、ハマトレ市歌の正しい方法を学び地域で実践する。	1:高齢者		朝の運動習慣に向けてラジオ体操、ハマトレ市歌バージョンを学び、普段の運動を正しく実施することで介護予防の効果を高める。(7/20)	1	0	11	0
48	運動のすすめ	令和7年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	サークル対抗体力測定後のフォローアップとして実施することで、どのような運動をおこなっていけばいいか理解することができる。	5:地域		サークル団体体力測定を実施した利用者を中心に公募し、自身に必要な運動を身につける。(8/11)	1	0	17	0
49	理科教室	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	実験を通して知的好奇心を刺激し、集中力・考察力を高め協働、学びあいの場を提供する。	4:子ども・青少年		① 使い捨てカイロで温まろう(カイロ作り) ② 試験管に雪を降らせよう ③ 炭酸マグマを作ろう(水と油をつかって) ④ うがい薬の別の活用法(インジゴと水)でんぶん反応で色の変化をみる(1/12)	1	0	9	0
50	ポッチャ交流会	令和7年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	ぼっちゃを通じて、福寿荘との施設間連携を促進し情報の共有、利用者同士の顔の見える関係づくりを支援する。	1:高齢者		ぼっちゃ愛好会 3名×3チーム と 福寿荘利用者 3名×3チーム 計6チームでぼっちゃ大会開催(12/9)	1	0	20	0
51	人権講話	令和7年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	自分とはちがう体や心の特性、考え方をもう一人、一人ひとりが認め、お互いを分かち合うことが大切だとわかる。	4:子ども・青少年		不動丸小学校4～6年生対象に、体育館で 障がい当事者の地域の方とトークセッション形式で共生社会について講話。(12/9)	1	0	320	0
52	オレンジウォーク	令和7年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症になっても、住み慣れた地域で仲間とつながるきっかけをつくる。認知症の理解を深め、偏見を持たない地域づくりの一助となる。	5:地域		認知症当事者への参加を声掛けし、当事者を含めた参加者・CP職員を含めたグループで旭区SOSネットワーク協賛店を巡るスタンブラリーと、その後の交流会を実施する。(11/3)	1	0	38	0

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
53	認知症って知ってる？	令和7年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症に関心をもってもらい、正しい情報・知識をしてもらいかかわり方を学ぶ。	4:子ども・青少年		・対象 小学4～6年生 ・認知症の講義 ・紙芝居クイズ ・認知症予防体操 (12/27)	1	0	18	0
54	旭ふれあい区民まつり 行政・PRコーナー出展	令和5年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域ケアプラザについて来場者を知っていただくための機会とする。	5:地域		・パネル展示 ・地区別計画及びケアプラザ広報紙の配布 ・ミニゲーム企画 ・普及啓発グッズ配布 ・第5期旭区地域福祉保健計画区民意見募集の周知 ・10月19日(日)開催	1	0	700	0
55	オレンジスタンプラリー	令和5年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	白根地区のSOSネットワーク協賛店の役割と存在を周知し、認知症になっても安心して暮らし続けられる町・白根を体感する。	5:地域		・白根地区の旭区SOSネットワーク協賛店26か所を巡るスタンプラリー ・不動丸小学校と連携し朝礼で児童へ周知 ・10/25白根カーニバルで周知 ・参加者へSOS協賛店カードを配布 (10/25～11/11)	1	0	400	0
56	白根学園感謝祭	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	白根学園より依頼を受け、白根学園感謝祭で、ケアプラザの周知のパネルを作成し、展示。 ケアプラザの周知と共に、白根学園と協働して行った、活動も合わせて発表。	2:障害児・者	5	感謝祭の開催時間中、4階ホールにケアプラザの周知と共に、白根学園と協働して行った活動に合わせて展示発表。(12/6)	1	0	300	0
57	お菓子づくり講座	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	不動丸小学校校外学習を通じて、地域を知る、繋がる、交流のきっかけづくりとなるよう支援する。	4:子ども・青少年	2	ケアプラザの調理室、多目的室を利用し、白根学園のぞみの指導の下、 不動丸小学校支援級の全学年と先生(支援員含む)でお菓子づくりを体験する。 (1/15)	1	0	39	0
58	太鼓で'ドン' (世代をつなぐ交流会) (上白根北中職業体験)	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	上白根北中学校2年生の職業体験として受け入れ、中学生と高齢者の多世代交流。	1:高齢者	4	・福祉に興味のある中学生が、ケアプラザ事業の運営補助、高齢者へ『太鼓でドン』のやり方を教えながら多世代交流、高齢者が新しいことにチャレンジする機会となった。(1/22)	1	0	20	0
59	ごちゃまぜポッチャ大会	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	白根地域ケアプラザ園域のポッチャサークルに声をかけ、交流を目的としたポッチャ大会を開催。	5:地域		不動丸小学校の体育館を借りる(学校解放事業)を活用、白根地域ケアプラザ園域のポッチャサークルや障がい施設、グループホームも参加。スポーツ推進委員に協力頂いた地域全体の交流の場。 (2/7)	1	0	63	0
60	絆ポッチャ	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	旭区障害者後見の支援室「絆」と連携した障がいに対して理解のある方々と地域にお住まいの障がいのある方々との交流。	2:障害児・者	5	旭区障害者後見の支援室「絆」登録者・支援者、当事者含む地域住民が参加しポッチャを楽しんだ後、昼食を挟んだ交流会。 (1/24)	1	0	28	0
61	つるし雛サロン	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	つるし雛まつりに観覧に来館された地域の方々に、サロンの場を提供し、くつろぎながら観覧と交流を楽しんでいただく。	5:地域		誰でも参加できる折り紙コーナーも設置し、「おひなさま」を折りながら多世代交流を図る。(3/1)	1	0	33	0
62	障害福祉の制度とサービス	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	障害制度についての理解を深める	6:事業者		・白根学園光の丘相談室相談員を講師に迎え、障がい制度について学ぶ(2/16)	1	0	20	0
63	BOPを語らう夜	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	白根エリアの災害時の動きについて、介護保険サービス事業所と意見交換を行い、連携できる方法を探る	6:事業者		・白根エリアで活動している介護保険サービス事業所と災害時についての意見交換を行う(3/18夜間)	1	0	30	0
64	ふれあい昼食 介護講座	令和7年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	地域住民の介護保険サービスの理解	1:高齢者		ふれあい昼食会にて ・ケアプラザ事業の説明 ・介護保険サービスの説明 (2/14)	1	0	21	0